わがまち再発見

文化財のみかた

第16回

文化財課　☎0920(54)2341　Mail:k_bunkazai@city-tsushima.jp

長崎県遺跡地図

対馬の石塔②

～円通寺の石塔から見る佐賀宗氏3代の繁栄～

長崎県史跡「対馬円通寺宗家墓地」

今月号は、長崎県指定史跡「対馬円通寺宗家墓地」の石塔を紹介します。

峰町佐賀にある円通寺は宗氏8代目当主・宗貞盛の菩提寺と言われています。室町時代には、宗貞茂・貞盛・成職の3代（1418～1471年）にわたって、佐賀に島内の政治拠点が置かれていました。いわゆる「佐賀3代」の時代は、前期倭寇と呼ばれた集団が活動していた時代です。日本・朝鮮・中国の国境を自由に越えた倭寇の活動は、人・モノ・文化の往来を活発にしました。海外だけではなく、特に当時日本の政治・文化の中心であった畿内地方の文物も、彼らの海域ネットワークによって、対馬を含めた地方へ伝播することとなります。

さて、円通寺の石塔は全てが、石塔の笠の四隅に突起がある宝篋院塔という畿内の形式で建塔されています。また、これらの石塔は、福井県大飯郡高浜町日引地区で産出される日引石という石材を用いています。つまりこれらの日引石塔は、福井県からはるばる日本海ルートを経て対馬で建塔されたことになります。

加えて、日本各地の有力者が権力の象徴として建塔したと言われている日引石塔が、円通寺には17基も建てられています。それぞれが誰のものかは不明ですが、整然と並ぶ様子は朝鮮との交易で繁栄した佐賀3代の日本国内における権力を象徴していると言えるでしょう。

些細なことでもかまいませんので、疑問や質問がありましたらお気軽にお尋ねください。

あんにょん！韓国語

問い合わせ
観光交流商工課　☎0920(53)6111
上対馬振興部　地域振興課　☎0920(86)3111

韓国の迷信！

このコーナーでは毎月、生活に使える韓国語のフレーズをテーマに沿って紹介していますが、今月は韓国の文化をコラム形式で紹介します。

対馬市国際交流員
申　政根（シン　ジョングン）

みなさん、アンニョンハセヨ！

暑い天気が続くこの夏、皆さん熱中症や脱水には何とぞお気をつけてください！

皆さん、韓国にも迷信があること、知っていますか？日本と同じく韓国にも昔から伝えられている話がいっぱいあります。今回はその迷信についてご紹介したいと思います。

まず、日本でもよく知られている「夜に爪を切ってはいけない」です。韓国では日本と少し違いがあります。夜、爪を切るとネズミが食い、その人の姿に化けるという怖い話です。多分、昔は灯や電気がなくて、暗いときに爪を切ると怪我をすることから子どもに納得させるため怖い理由を付けたのではないでしょうか。

そして「試験日にワカメスープを飲むと落ちる」です。その理由はヌルヌルするワカメの食感のせいで、ワカメを食べると試験にも滑って落ちてしまうからです。試験にピッタリ受かるように、お餅を食べたりします（韓国語で「試験に受かる」を「試験にくっついた」と言うため、くっつきやすいお餅を食べる）。

このように面白い迷信がいっぱいありますが、現代ではほとんどが科学的な根拠がないということで、受け入れられていません。例えば、試験の日でも「そんな迷信、克服してやるぞ！」と、わざとワカメスープを飲むこともあります。

皆さんは普段信じる迷信などがありますか？それはどういう話ですか？

令和7年8月末をもって島おこし協働隊員が退任します

岡本（おかもと）　遥香（はるか）　**ミッション名：SDGs研究員**

着任日：令和5年4月　退任日：令和7年8月

こんにちは！島おこし協働隊・SDGs研究員の岡本遥香です。このたび、令和7年8月末をもって、島おこし協働隊を退任することとなりました。

対馬には大学3年次に参加したインターンシップで初めて来島し、雄大な自然と人の温かさに惹かれました。また、それまで遠く感じていた環境問題や社会課題をすぐ近くで目の当たりにし、将来ではなく今、ここ対馬で、現状を知り、改善や解決に向けて何ができるか考えたいという思いで大学を休学、移住を決意しました。

協働隊に就任してからも、様々な学びや出会いに恵まれ、充実したあっという間の2年半を過ごすことができました。多くの手助けや成長の機会をくださった皆さまに、心から感謝しております。

今年4月からは大学に復学しながら協働隊員として活動していましたが、退任後はキャンパスに戻り、大学卒業を目指します。卒業後はまた対馬に戻り、より一層対馬や対馬の皆さまに貢献していきたいと思っておりますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

たすけあい通信 Vol.94

問い合わせ　対馬市社会福祉協議会　☎0920(58)1432
対馬市長寿介護課　☎0920(58)1118

西津屋地区の地域助け合い活動地区住民座談会

今回は、6月24日（火）に上県町西津屋地区で開催しました地域助け合い活動地区住民座談会の内容についてご報告します。

当日、地区の8人の方にご参加をいただき、地区の状況や、皆さんが気になっていることなど貴重なお話を伺うことができました。現状、困りごとはないけれど、他地区同様、今後高齢になって運転免許を返納後の移動や外出に不安があることなどが挙げられていました。

簡単に解決できるものではありませんが、わたしたちが安心して暮らせる地域づくりのため、これからも第2層協議体※の委員の皆さんと一緒になって、助け合いの取り組みを進めてまいります。

今後も各地で地区住民座談会を開催しますので、皆さんのご参加をお待ちしております。

※第2層協議体：対馬市の生活支援コーディネーター事業で設置する旧町単位の住民で助け合い活動の推進について話し合う組織のことをいいます。

第2層生活支援コーディネーター（上圏域担当）　宮原

他地区のドライブサロンの動画は皆さんも興味津々

西津屋地区の資源マップ作りは大変盛り上がりました

年金コーナー

問い合わせ　日本年金機構長崎南年金事務所
☎095(825)8701

国民年金保険料は口座振替がお得です！

保険料の通常の納付期限は当月分であれば翌月末となっていますが、口座振替には、当月分保険料を当月末に振替納付にされることにより、月々60円割引きされる「早割制度」があります。

また、現金納付よりも割引額が多い「6か月前納」「1年前納」「2年前納」があり大変お得です。令和6年3月以降は、年度の途中から年度末までの振替納付もできるようになりました。

なお、口座振替での令和7年度における6か月前納（令和7年10月～令和8年3月分）のお申し込みの締切日は、**令和7年8月末日**（※長崎南年金事務所必着）です。

口座振替をご希望の方は、納付書または年金手帳、通帳、金融機関届出印をご持参のうえ、ご希望の金融機関または市役所年金窓口へお申し出ください。

※郵送に数日要します。ご希望される方はお早目の手続きをお願いします。

長崎北年金事務所の出張年金相談

○と　き　9月17日(水)13:30～17:00
ところ　美津島行政サービスセンター

○と　き　9月18日(木)　9:00～16:00
ところ　市役所厳原庁舎別館会議室

★年金相談は予約制です。
★予約受付期限　9月12日(金)
★予約先　☎095(861)1354

要チェック! 消費者トラブルに巻き込まれる前に

対馬市消費生活相談所だより

問い合わせ
対馬市消費生活相談所　☎0920(52)8322
長崎県消費生活センター　☎095(824)0999

訪問購入のトラブルに注意！！

【相談事例】

突然、訪問購入業者から「不要な物があれば、何でも買い取る」という電話があり、来訪を承諾した。男性が来て不要な物を見せると「ほかにネックレスなどはないか、鑑定するだけ」と言うので、鑑定するだけならと思い、指輪などを見せた。すると、貴金属7点を約5千円の格安で買い取られてしまった。その後、冷静になって考えるとあまりにも安すぎるので、すべて取り戻したい。

【消費者へのアドバイス】

事前の約束と違う物品について買取を勧誘することは禁止されています。約束にない貴金属の査定などを求められても見せたり、触らせたりしないようにしましょう。**仮に売却した場合、契約書面の交付日から8日間はクーリングオフ（無条件で解約できる制度）を活用でき、物品の引き渡しを拒むことができます。**

訪問購入業者の飛び込み勧誘は禁止されています。訪問購入業者から電話がかかってきても、安易に訪問を承諾しない。承諾する場合は、一人では対応しないようにしましょう。困った時は一人で悩まずに対馬市消費生活相談所に相談してください。

みんなで取り組もうSDGs

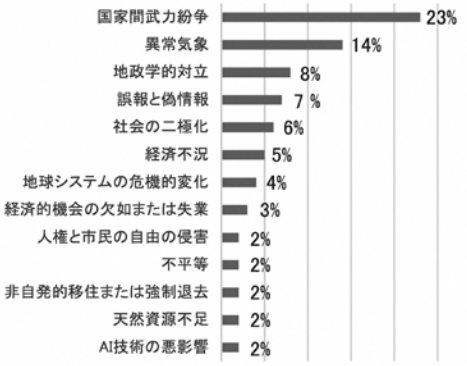
問い合わせ
SDGs戦略課
☎0920(53)6111

被爆80年。核兵器のない世界の実現に向けて

2025年8月9日午前11時2分。原子爆弾投下による爆風、熱線、放射線により、一瞬で約7万4千人もの命が奪われたあの日から80年が経ちました。

その間、被爆者数は年々減少。高齢化も進み（対馬市内の被爆者数は27人、平均年齢90歳）、長崎県全体として、被爆の実相や核兵器廃絶への取り組みをどのように継承していくかが課題となっています。

中東やウクライナをはじめ、世界では今もなお多くの紛争が続いています。世界経済フォーラムは、2025年の最大のリスクとして「国家間の武力紛争」を挙げています。そして、日本原水爆被爆者団体協議会のノーベル平和賞受賞演説で「核のタブー」が壊されようとしていることへの強い懸念が示されたように、2025年は核の脅威が一層高まっていると言われています。



2025年のリスクランキング
データ：世界経済フォーラム
『グローバルリスク報告書』

核の脅威を乗り越えるためにも、長崎を最後の被爆地とするためにも、被爆者の方々の記憶とメッセージを一人でも多くが語り継ぎ、平和への行動を加速化させることがますます重要ではないでしょうか。実は、SDGsの前文で「平和なくして持続可能な開発はあり得ず、持続可能な開発なくして平和もあり得ない」と謳われているにもかかわらず、SDGsの17の目標と169のターゲットでは核兵器についてまったく触れられていません。国際社会は今、2030年以降の新たな目標を議論しています。核は平和の根底を揺るがすような脅威であり、核に関する何かしらの言及はSDGsの後継目標には必須であるはずです。みなさんであれば新たな目標をどのように思い描きますか？

図書Navi

問い合わせ
つしま図書館
☎0920(52)3900

先月発表された第173回芥川賞・直木賞受賞作やノミネート作など受賞作品コーナーに特集しています。読みたい本が貸出中のときは予約をおすすめしています。詳しくは図書館の職員までお尋ねください。

9月の休館日　休館日

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

問題。

（朝日新聞出版）

早見 和真／著

小学6年生の十和は、中学受験を通して自分の居場所を探す。母の強引な決断、父との対立、祖母への思い。受験という「問題」を通して家族の絆を見つめ直す感動作です。

すごい長崎

（新潮社）

下妻 みどり／著

長崎在住50年の著者が、地理と歴史を掘り下げて「辺境」の町の魅力を解き明かす。忠臣蔵の元祖や踏み絵の謎など、知られざる長崎の姿に迫る知的探訪の一冊です。

ぶたすけのラッパ

（ポプラ社）

やまざき ひろし／作
柴田 ケイコ／絵

森のほいくえんに通うぶたすけは、頭のラッパで「ブー！」と元気いっぱい。ある日バスに閉じ込められた彼が鳴らしたラッパが命を守る。SOSの大切さを伝える絵本です。

クリームソーダになりたいアザラシちゃん

（大泉書店）

古川紙工／監修・絵
わだ ことみ／構成・文

ふわふわ夢見るアザラシちゃんが、あこがれのクリームソーダをめざす癒し系文具シリーズ。古川紙工の遊び心とやさしい世界観が詰まった、心ときめくアイテムです。